

東北大学フォーラム 2025 in 東京

どなたでも
ご参加いただけます

オンライン
配信あり

LIVE

2025
7/12 土
15:00～
(受付14:30～)

会場 ステーションコンファレンス東京 (東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー)

[講演会]

15:00～

オンライン
配信あり

大学
挨拶・講演



「東北大学が描く未来像」

東北大学理事・副学長(企画戦略統括担当)/プロボスト/CDO
青木 孝文

講演

東北メディカル・メガバンクと 未来の医療への挑戦

東北メディカル・メガバンク機構長
山本 雅之



新たな人文知の創造へ ～統合日本学の取り組み～

統合日本学センター副センター長/東北大学史料館教授
加藤 諭



学生
活動報告



東北大学学友会乗馬部

海外
ネットワーク
活動報告



東北大学基金・校友事業室
Bitti Davide

校友会・
基金活動
紹介



「社会とともに —東北大学のエンゲージメント紹介—」

東北大学副学長(社会連携・校友会・基金担当)/東北大学校友会代表理事
今村 文彦

[懇親会]

17:40～

対面のみ

ご参加者さま同士で交流いただけます。(立食形式)

会費

7,000円 (校友会プレミアム会員登録費1,000円含む)
すでにプレミアム会員の方は6,000円

※高校生以下無料 ※当日受付にてお支払いをお願いいたします。

●定員を超える申込をいただいた場合には、
締切前に申込受付を終了させていただく可能性がございます。

詳細・お申し込み
2025年7月6日(日)締切



01

講演

東北メディカル・メガバンクと未来の医療への挑戦

東北メディカル・メガバンクでは、未来型の医療を創出する基盤事業として、ゲノムコホート研究と、その参加者から得られる情報を広く分譲する複合バイオバンクの構築に取り組んでいる。本事業は、次世代の医療を創り、人々の健康の維持・増進に貢献し、さらに、創薬をはじめとする産業の基盤を創成するものと期待されている。

山本 雅之 プロフィール

東北メディカル・メガバンク機構長／東北大学特別栄誉教授。1983年に東北大学大学院医学研究科修了。筑波大学教授、東北大学教授を経て、2008年より東北大学副学長・医学系研究科長・医学部長。2012年より現職。主な受賞歴は紫綬褒章（2012年）、日本学士院賞（2014年）など。専門は医化学、酸素医学。

02

講演

新たな人文知の創造へ ～統合日本学の取り組み～

日本を対象とした日本学研究は、東北帝国大学に文系学部が設置されて以来、中心的な研究分野を担ってきた。近年、日本学を世界に開いていくための国際展開や、データ駆動型研究との学際的な研究が求められている。そうした課題に応えるため、東北大学に新たに設置された統合日本学センターの取り組みについて紹介する。

加藤 諭 プロフィール

統合日本学センター副センター長／総長特別補佐／東北大学史料館教授。東北大学文学部卒業、同大学院博士課程単位取得退学。東京大学文書館特任助教、東北大学史料館を経て、現職。国の公文書管理法が定める大学アーカイブズにおいて、複数館での教務経験を有する研究者として、大学・企業・社会の記録管理と歴史学を組み合わせた研究を進めている。2023年『デジタル時代のアーカイブ系譜学』（編著、みすず書房）でデジタルアーカイブ学会賞を受賞。専門は歴史学、アーカイブズ学、デジタルアーカイブ。

〔学生活動報告〕

東北大学学友会乗馬部

今年で創部112年を迎えた歴史ある東北大学学友会乗馬部。七大戦2連覇や北日本学生馬術選手権大会入賞など、年々着実に実績を上げている乗馬部の日々の活動を振り返りつつ、今後の目標を語ります。



海外ネットワーク活動報告

海外在住の同窓生と交流する双方向ウェブプラットフォーム「Tohoku University Alumni Network」はじめ各種SNSを通じた情報発信、海外同窓生を対象としたイベント企画・運営トピックスについて、本学卒業生であり現在職員のビッティ・ダヴィデ氏より自身の経験談も交えて報告する。

